

公立大学法人九州歯科大学 中期目標

前文

九州歯科大学は、全国唯一の公立の歯科大学として、これまで多くの優秀な歯科医師を輩出しており、平成26年には創立100周年を迎える伝統ある大学である。

近年の歯科保健医療の現場では、医療技術の高度化・専門化に加え、高齢社会の進展に伴う疾病構造の変化、さらには要介護者等に対する口腔ケア、口腔機能維持・向上など、多様化するニーズへの適切な対応が求められている。

これからの歯科医療に携わる者は、医療人としての基本的な知識・技術・態度に加え、口腔の健康と全身の健康との関連性を捉えて、より質の高い歯科保健医療を提供できる能力を備えなければならない。

九州歯科大学は、このような社会の要請に応え、歯科保健医療の高度な専門的知識・技術を教授するとともに、患者の痛みを理解し、円滑な意思疎通ができる能力を身に付け、歯科保健医療の分野において活躍する優秀な医療人を育成することを使命とする。

少子化の進行に伴い大学間競争が激化する中、学生から選ばれ、社会から高く評価される大学となるためには、大学の個性・特色を一層明確にして魅力ある大学づくりを更に推進する必要がある。

福岡県は、公立大学法人九州歯科大学が、このような人材育成をはじめとした取組を着実に実施していくために、中期目標を策定し、法人に指示する。

特に次の取組については、今期6年間の重点事項とする。

- ・ 地域の歯科保健医療に貢献する医療人を育成するための教育を推進する。
- ・ 特色ある地域歯科保健医療活動を展開し、地域社会に貢献する。
- ・ 専門性を備えた人材の確保・育成を図り、事務局機能を強化する。
- ・ 全国唯一の公立歯科大学としてのブランドイメージを確固たるものにする。

中期目標の期間

平成24年4月1日から平成30年3月31日までの6年間

1 教育

「歯科保健医療の分野において活躍する優秀な医療人を育成する。」

(1) 特色ある教育の展開

九州歯科大学は、歯科保健医療の高度な専門的知識・技術を教授するとともに、高齢者の治療や健康管理指導ができる能力、患者の痛みを理解し信頼関係を築くことができるコミュニケーション能力を育成するための教育を実施する。

(2) 教員の教育能力の向上

教員の教育能力向上と教育活動の活性化を図るため、効果的なファカルティ・ディベロップメント（FD）等の組織的な取組を推進するとともに、授業評価システムを充実させ授業改善に活用する。

(3) 意欲ある学生の確保

明確な入学者受入れ方針のもと、志願者動向の分析等を踏まえた、より効果的・戦略的な広報活動を展開し大学の魅力を広く伝えるとともに、入試方法の継続的な点検・見直し、高大連携の推進などにより、大学が求める資質を持ち、学ぶ意欲の高い学生を選抜する。

(4) 学生支援の充実

学生の自主的・多面的な学習の支援、健康で充実した学生生活を送るための支援、自立した社会人・職業人となるための支援など、学生ニーズや社会状況を踏まえた学生支援体制の整備・充実を図る。

2 研究

「大学の特色ある教育や地域社会の発展に役立つ研究を推進する。」

国内外の大学や試験研究機関との共同研究、企業、行政機関等との連携を通じ、大学の特色ある教育や地域の歯科保健医療の発展に有用な研究を重点的に推進する。

研究成果については、積極的に公表し、社会に還元する。

3 社会貢献

「大学の特色を活かして、社会貢献活動を拡充する。」

大学の特色を活かして、歯科医師や歯科衛生士等のキャリアアップに資する教育プログラム等の実施や、地域の歯科保健医療の発展に貢献する取組を積極的に実施する。

また、国際化を推進するための体制を強化し、アジアをはじめとする海外の大学等との交流を充実させる。

4 業務運営

「理事長のリーダーシップのもと、大学運営の改善を推進する。」

大学は、理事長のリーダーシップのもと、自律性を確保しつつ、社会のニーズに対応するため、柔軟かつ機動的に教育研究体制を整備し、大学運営の改善を推進する。

多様化する大学運営の課題に対応するため、専門性を備えた人材の確保・育成を図る。

5 財務

「経営者の視点に立って、法人の財政運営を行う。」

大学は、その運営が公的資金に支えられていることを踏まえ、経営者の視点に立って、不断の経営努力を行う。

収入については、教育研究活動等の活性化のため外部資金の獲得に積極的に取り組むなど、自己収入の増加に努める。

経費については、適正執行に努めるとともに、業務の効率化や人員配置の見直しを推進する。

附属病院については、教育研究機能の充実と医療サービスの向上に努めるとともに、経営の効率化を推進する。

6 評価及び情報公開

「評価を厳正に実施し、大学運営に反映する。また、大学情報を積極的に公開する。」

(1) 評価

教育・研究その他大学運営全般についての自己点検・評価を厳正に実施するとともに、福岡県公立大学法人評価委員会の評価及び認証評価機関の評価を、大学運営の改善に速やかに反映させる。

(2) 情報公開

学生や保護者等に対し適切かつ迅速に情報を提供するとともに、社会のニーズに適応した大学情報を積極的に公開し大学の存在感を高める。